

三輪の結



未来に向かって羽ばたけ！卒業生

3月17日（金）、射水市教育委員会 教育委員 真岸潤子様、PTA 会長 中村聡史様をはじめ、ご来賓の皆様、保護者の皆様にご臨席を賜り、平成4年度卒業証書授与式を無事挙行することができました。また、地域のご来賓の方々の参列、4・5年の在校生に見守られながらの卒業式には、感慨深いものがありました。

式では、117名の卒業生一人一人に卒業証書を手渡しました。どの卒業生もしっかりと目をつなぎ、堂々とした態度で受け取ってくれました。振り返れば、新型コロナウイルス感染症の流行で、制約の多い学校生活、大切な行事の中止や延期があり、きっと不安な日々もあったでしょう。しかし、学年目標を「『凜』とした自分であろう」と定め、学年一丸となって学業にいそしみ、学校のために尽くしてくれました。『凜』とは「己を律し動じず」、『凜』とは「心清く正しく」。そうやって 過ごしてきた日々が自信となり、胸を張って中学校に羽ばたいていけたのだと思います。

互いを思い合い、違いを認め合いながら、誰かが困難にあるときは皆で知恵を結集し最善を求めて行動する人であってほしいこと、感謝の気持ちを忘れず素直に「ありがとう」が言える人であってほしいことを願い、はなむけの言葉としました。

在校生も、6年生の残してくれた大門小学校のよき伝統をしっかりと受け継いでくれたことと思います。卒業生の未来に幸多かれと祈念したいと思います。

一年間ありがとうございました。

早いもので、明日は令和4年度修了式です。保護者の皆様には、この一年間、学校に対して多大なご理解とご協力を賜りました。特に、このコロナ禍を乗り越えられたのも、ひとえに子供たちのがんばりと素直さ、そして、保護者の皆様の支えがあったからです。本当にありがとうございました。

大門小学校の子供たちは、朗らかで優しく、何事にも真面目に取り組めます。共に思いやりをもって生きていこうとするたくましさがあります。子供たち自身も、自分たちのよいところを知っているようです。「大門小学校の自慢はなんだろう」という質問を全ての学級で話し合ってもらいました。結果は次の通りでした。様々な意見が出たものは番外編にしてみました。これからも、自信をもって前進して行ってほしいと思います。

大門小学校の自慢って、 なんだろう！

- 第1位 だれとでもなかよく、協力できる
- 第2位 元気よくあいさつができる
- 第3位 六年生が親切（いろいろ教えてくれる）

大門小学校の自慢って、 なんだろう！

番外編 その1

〇〇がいっぱい！

植物・本・外で遊ぶ子・クラブ
・たこ・先生・思い出

大門小学校の自慢って、 なんだろう！

番外編 その1

〇〇に真剣に取り組む！

・避難訓練
・給食のおかわり

令和4年度アクションプラン、3学期の結果(2学期と比較)

大門っ子の目当てアンケート(アクションプラン)結果										
内 容	目標	3学期(3月)							(12月)	(7月)
		全校	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	全校
知 学習用具をそろえ、正しい姿勢で授業に臨んでいる。	90%	93.2	91.0	89.0	95.0	89.0	98.0	97.4	73.7	85.0
徳 進んであいさつや返事をしている。	90%	94.3	100.0	89.0	93.0	92.0	92.0	100.0	88.5	88.3
体 いろいろな運動をしている。	90%	89.5	97.0	94.0	88.0	90.6	87.0	80.3	86.4	78.8
自己評価の観点 1 できていない 2 あまりできていない 3 できた 4 とてもよくできた										

学校生活がより充実したものになるように、知・徳・体の三つの観点から、子供たちにも分かりやすい目標を立てて、1年間取り組んできました。それがアクションプランであり、子供たちにとっては「大門っ子の目当て」です。目標値は、「3あるいは4と回答」する子供の割合を90%としました。

ご覧のように、2学期(12月)は、「学習用具をそろえて授業をスタート」や「正しい姿勢」については、必ずしもよい結果ではありませんでした。しかし、各学年・学級で声をかけ合い、工夫をしながら意識付けをしたところ、知と徳の項目が目標値を大きく超えました。

先生方も子供たちもよく頑張りました。一つのことをやり抜くことの大切さを実感し、身に付いた習慣は学習や学校生活により循環をもたらすものと考えます。これからも、教師と子供たちが一体となって目標に向かっていく大門小学校であってほしいと願います。

新年度4月より、新型コロナウイルス感染症予防対策が変わります

新型コロナウイルス感染症の対策は、国や県の方策を踏まえ随時変更してきました。さらに、令和5年度4月よりは、以下のような対応をしていきたいと考えております。引き続き、ご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

- 登下校や学校生活中は、マスクの着用の必要はありません。また、マスクの着脱については強いることはありません。
- 給食時については、準備中はマスクを着用。手洗いの徹底と大声での会話を控えるなど食事のマナーを守る。また、一定時間食べることに集中できる「もぐもぐタイム」を確保。このような対策の中で、終始黙食ではない楽しい給食時間を再開します。
- 歯磨きについては、新年度に入り、案内をします。
- 学習においても、音楽の歌唱や楽器の演奏、グループ学習等を行っていきます。

しかしながら、5月8日以降の本感染症が5類相当に引き下げられるまでは、これまで同様、検温を行い、発熱、喉の痛み、体のだるさ等の症状がある場合、家族に体調を崩された方や感染の疑いが懸念される方がいる場合は、登校を控えてください。この事情で休む際は、今後も「出席停止」扱いとなり、欠席にはなりません。よろしくお願いいたします。